



認定NPO法人 大阪府高齢者大学校 広報誌

おんぼー



第64号 2024年7月5日発行



撮影 北川澄夫「石垣島ハイビスカス」(沖縄県)



受講生投稿 ★コーダイのキラキラ人



コーダイ生活をエンジョイしながら、充実したシニアライフを送っておられる受講生の皆さまをご紹介します巻頭特集。

今回は第1回の「受講生インタビュー」にご登場いただいた徳野美代子さん（中世史を楽しく学ぶ科）が、この春、南アフリカに行かれたことを知り、その旅の道中記を投稿していただきました。

気が遠くなるような遠くの国、南アフリカの周遊の旅をご一緒にお楽しみください。

いつか、いつかと思いつつ、中々踏み出せずにいたアフリカへの旅。コロナ禍も収まり、これ以上先延ばしする理由がない。何より、体力も気力も先細りして行く中、行くなら今でしょ！・・・とばかりに19人の団体ツアーに参加。8～9時間超のフライトが連続二つという点が最大の懸念だったが、何とかクリア。ヨハネスブルグに辿り着いた頃は、頭も体もクタクタだったが、空港のフロアで “やぁー よく来たね！” という感じで、腕をあげて迎えてくれるネルソン・マンデラ大統領の等身大の銅像に、一気に疲れが吹き飛んだ！

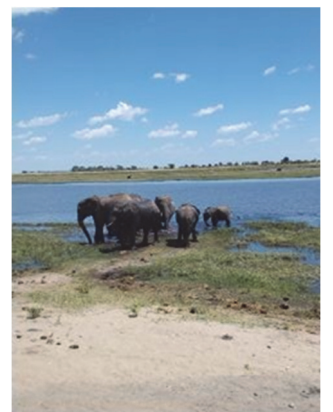
数年前に観て感動したクリント・イーストウッド監督の『Invictus = 負けざる者たち（2009）』モーガン・フリーマン演じるマンデラ大統領の実話ベースの映画を、機内で再度鑑賞したばかりで、その存在感は実にリアル、という次第だった。



ヨハネスブルグの空港で出迎えてくれるネルソン・マンデラ大統領の銅像

ツアーの面々と交流しつつ、アフリカの内部へと進み、3日目からは、世界三大瀑布のヴィクトリアフォールズで3連泊。その第一歩はホテル近くのサンベジ川のサンセットクルーズ。

小さなクルーズ船のシートに収まり、水平線のかなたに沈む夕日を眺めつつしばしまどろむ。静かな夕暮れの迫る対岸の辺りにカバの群れが頭の先だけ出して漂っている。土手のブッシュの中にはインパラの群れやキリンの優雅な姿、木々の枝で戯れる猿の集団。浅瀬のあちらこちらに、象の一家が川を渡る姿。まるで絵本の中に紛れこんだような・・・夢見心地に・・・嗚呼 極楽、極楽。

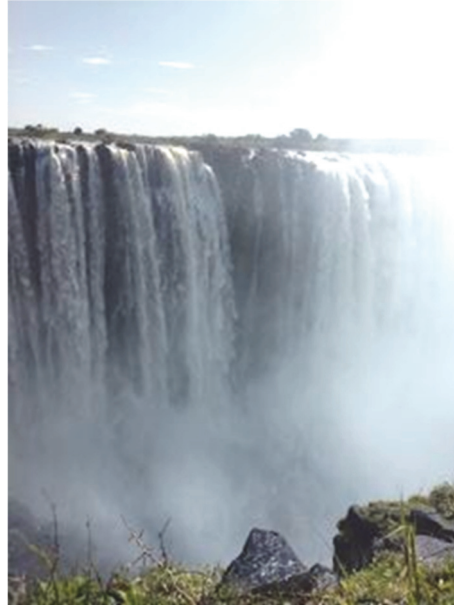


サンベジ川のサンセットクルーズ風景

英国コロニアル調の風情漂うヴィクトリアフォールズのホテル。ジャカラランダや芭蕉、棕櫚などに囲まれた芝生、池の周りをとことこ歩く水鳥たち。伸び伸びと枝を広げた庭の木々、



サンベジ河に沈む夕陽



世界三大瀑布の中で最も落差が大きいと言われる世界遺産・ヴィクトリアの滝



ヘリコプターから眺めるアフリカの大地

何だかアンリ・ルソーの絵の中に紛れ込んだような・・・庭に面した部屋にはテレビもインターネットもない。高い天井から吊り下げられたメルヘンチックな蚊帳の中、美しい野鳥の囀りで目覚める朝は、19世紀にタイムスリップしたお姫様気分と童心に返った日々！

『ホテルの周辺には猿などの動物が生息しています。動物が部屋に入らないようバルコニーは常に閉めて下さい』

「旅のしおり」にあったこの文に、え？まさか！と思わず叫んだが・・・ヒトも野生動物も共存している・・・なるほど・・・

4日目は、ジンバブエから国境を越えてボツワナのチョベ国立公園の陸上サファリ、ランチを挟んで水上サファリと続く。無限大の蒼空の下に果てしなく続く川の広さ、あまりにもゆった

していて、どこが川上でどこへ流れているのか？ 静かに眺めていると、人の世の煩わしさが嘘のよう・・・どこかで戦争やテロが起きているなんて、あまりにも非現実的…極楽浄土って、こんなかな？ などと、ぼんやり思いながら揺られる。

そして5日目、いよいよ旅のハイライト、ザンビアとジンバブエ国境に連なるヴィクトリアの滝へ。凄い！凄い！の歓声をあげながら写真を撮りまくる。気温は20度前後の適温、日差しは強いが、木陰に入るとそよ風が心地いい。

くっきりした虹がかかったレインボースポット・・・青空に白い雲、木々の緑と水しぶき、大自然の懷で約2キロの程よいウォーキングの締めは、奈落の底を見下ろすようなビクトリアの吊り橋を渡って北側のザンビアへ。

徒歩の次は、15分程のヘリコプター遊覧。パイロットの他は3人だけの小型ヘリで午前中歩いた辺りを空から・・・とはいえ、あまりにも広大でどこがどこだか??? 足元のガラス板の隙間からアフリカ大地が無限大に広がっている。筆舌に尽し難いこの感覚！ミニ宇宙遊覧?!



チョベ河沿いの陸上&水上サファリ



アフリカ大陸の最南西端に位置する
喜望峰



ボルダーズビーチのケープペンギン



ケープタウンのヨットハーバー

7日目、ケープタウンの世界遺産、テーブルマウンテンへ。その名の通り、まるでナイフで横一文字にカットしたようなテーブル状の岩山。ケーブルカーで頂上近くまで上がり、細い遊歩道を頂上まで歩く。

360度見渡す限りの圧倒的大自然。眼下にケープタウンの市街、ウォーターフロントの湾の先にはネルソン・マンデラ大統領が27年間も収監されていた島、ロベン刑務所がある・・・とのガイドさんの話に思わず身を乗り出す！嗚呼ここだったのだ・・・。

冒頭でも触れたように、映画「負けざる者たち」を何年も前に観て感動し、それが何となく、この旅行の動機の一つでもあった、と言える。マンデラ大統領役のモーガン・フリーマン、対するラグビーチームキャプテン役のマッド・デーモンコンビの迫真演技、“憎しみや復讐の上に本物の平和は無い”との熱い想いが、スポーツを通して観る者の胸に刺さるのだ。ツアー中、その話を共有したくてウズウズだったところへ、実際の舞台となった景色を観ながらのガイドさんの話に、「そうそう、そうだった！」と膝を打ち、やっと胸のつかえがとれたのだった。

最終日は、アフリカ大陸の最南西端「喜望峰」。大航海時代、かのバスコ・ダ・ガマが、インド航路を発見して有名になった地点だ。古い歴史もさることながら、足元のビーチは珍しい動植物がそこそこに観られる絶好のカメラスポットで誰もがスマホを片手に大忙し。

旅の終盤は、ケープタウンの中心でフリータイム。巨大なショッピングセンターにはスーパーや土産物店、有名ブランド店が軒を連ねる・・・という、どこにでもあるファッショナブルな大都会の顔だ。

屋外のコンサートホールでは合唱団が歌っている。すぐ後ろはヨットハーバー、様々な船舶が浮かんでいる、よくあるヨーロッパの港町の風景だ。

* * * * *

何もかもが広大なおおらか、否・・・大雑把という印象だが、必要とあればきめ細かいサービスで、至れり尽くせり。根拠のない固定観念をひっくり返したアフリカの旅だった。

特筆すべきは食事だ。何となく“まずそう”と思い込んでいたら、意外や意外、大満足だった！

第16回通常総会を開催しました

気温が30℃を超え、今年初めての真夏日となった2024年6月8日（土）。大阪市教育会館「なにわのみやホール」にて、認定NPO法人 大阪府高齢者大学校の「第16回通常総会」が開催されました。

□出席者数

正会員180名中134名

【出席者45名・書面による出席者89名】

□審議事項

第1号議案

2023年度事業報告承認の件

2023年度活動決算報告及び監査報告承認の件



事業報告に関連して、事前質問を含め7件の質問が出されました。それぞれ担当理事・グループ長から回答がされ、加えて教室問題について、将来を見据えた内容で意見もいただきました。

採決の結果、賛成多数で上記議案は可決されました。引き続き、「2024年度事業計画及び活動予算」を報告し、拍手で確認され第16回通常総会は、無事終了しました。

「2024年度コーダイ健康まつり」の途中報告

10月16日(水)に開催する「コーダイ健康まつり」について、2000名以上の人が一堂に集まり競技が出来る会場は限られ、最終的には「服部緑地陸上競技場」に決定しました。競技内容は、安全、安心、全員参加、皆さんが楽しんで盛り上がる内容にすることを念頭において、服部緑地陸上競技場では各種競技を行い、服部緑地公園ではウォーキングを行うことにしました。

今回は、自分たちのクラスが競技を行っているとき、クラス全員で応援できるように工夫し、競技は全てメインスタンド前で実施することで観客席から比較的近くで応援できます。恒例の体力測定はメインスタンド前で行い、全員参加のジャンケン大会も予定しています。当日は全員で安全に楽しく健康まつりを盛り上げてクラス、コーダイ全体の健康づくりと仲間づくりが出来ればと思っています。

（健康まつり実行委員長 尾鼻哲夫）



服部緑地陸上競技場



公園内を
ウォーキング

1 コーダイ市民公開講座『輿地(よち)から眺める世界遺産』

今回は、講師に東京都立大学名誉教授の堀信行先生をお迎えし、「輿地（よち）から眺める世界遺産」としてグランドキャニオンについて地理的、地形的な方面から説明を受けました。

峡谷を形成したコロラド川の地形的な特徴、「川は何をしたか?」。私たちが見ている川の水が大地をけずるのではなく、水の中に含まれる砂礫が長い年月を経てカナディアンロッキーの壮大な風景を形成したことなどを静かに熱く語られました。

アメリカの軍人・地理学者・地質学者・博物学者であり探検家であるパウエルについての研究を楽しくお話しいただき、パウエルの成し遂げた偉功と人間性に魅了され「是非会って、お話ししたい!」と言われた堀先生のお言葉が印象的でした。

講座終了後のメールには、「今回のテーマは私にとっても大いに知的刺激になり、今も新たに買い込んだ洋書や和書を含めて読み続けております」とありました。

(教科研究グループ 柳生時子)



2 「昭和ワールド ディスコパーティ」開催

5月29日、コーダイ初めての試みとしてダンスパーティが開催されました。会場はJR福島駅近くのサロン。ロココ調のカップボードやテーブルがクラシカルでオシャレな雰囲気空間です。

集まった28名の参加者は、70年代の懐かしのディスコミュージックが流れると椅子に腰かけリズムに合わせてスイングするだけの人も徐々にフロアに出て踊り、軽やかなステップにみんなの笑顔が弾けていました。かの昔、テレビで人気のあったゲームで盛り上がり、日ごろお話しすることのない他の科の方とお話ししたりと思いがけない出会いもありました。



今日も予定があり、身支度を整えて出かけていくことは、シニアの“元気の源”。

“キョウイク(今日も行くところがある)”と、“キョウヨウ(今日も用事がある)”を兼ね備えたアクティブシニアを目指して、これから先もこのような楽しいイベントには仲間を誘って積極的に参加したいと思います。

(大阪街かど英語DE案内科 CD武知 典子)

コーダイHPの「受講生・講師の声」を見てみよう

コーダイのHP（ホームページ）には、講座を紹介する頁に「受講生の声・講師の声」があります。ここでは講座内容をより深く知っていただくために、授業風景や講師からのメッセージを動画や写真等で紹介しています。（似顔絵まんが科・大阪街かど英語DE案内科・会話を楽しむビギナーズの英語科など）

今回は、コーダイの公式LINE「LINECafe」からHPの「受講生の声・講師の声」を見る方法をご案内します。

なお、トップページの下の方にある「すべての講座を見る」から関心のある講座を選び、「詳細はこちら」をクリックしても「受講生の声・講師の声」を見ることができます。現在は、一部の講座のみの紹介になっていますが、今後このコーナーをさらに充実させていきたいと思っています。（HP推進チーム）

Step-1

スマホでコーダイの公式LINEを開き「ホームページを見る」をタップ



Step-2

右上の三本線をタップ



Step-3

「コーダイの学び」の＋をタップ



Step-4

「受講生・講師の声」をタップ





シニアの健康と医療を易しく学ぶ科

CD：藤田由貴子

個性豊かな魅力あふれる講師陣の名言（講義内容）をご紹介します。

- ★寿命は性と密接に関係している。 ★健康寿命の果ての死は苦痛なものではない。
- ★空腹時に有酸素運動⇒1時間以内に食事⇒夕食前後に筋力トレーニング＝効果あり
- ★ヒアルロン酸の飲み薬【1日100錠】飲まないとは効かない＝飲むのに疲れる
- ★74歳をすぎたら健康診断はやらない！ ★糖尿病薬でダイエットする！

いかがですか？ 「へえ～そうやったんか」
「ふう～ん知らなかったわあ～」 「なるほど！なるほど！」な講義内容がてんこ盛りでワクワクキュンキュン・・・身体と心と頭がaggressive（積極的・意欲的）になります。

人間だけが生殖可能年齢を超えて長い寿命を生きる特殊な生物種です。さあ～!! あなたも一緒に「シニアの健康と医療」を易しく、楽しく、意欲的に学びませんか!!



絵の基礎を楽しく学ぶ美術科

CD：山中 貴良

絵を初めて始める人の入門クラスです。クラスを受講されるときへの思いは「初めてなのですが絵を描いてみたくなった」「孫と一緒に絵を描いて楽しみたい」「旅先でスケッチ帳に描いてさらに旅を楽しみたい」等々、人それぞれです。

わがクラスの先生のモットーは、「上手い下手ではなく自分の世界を、人とはくらべない」です。

まず、絵を描くための基本を身につけるために、鉛筆デッサンで紙コップ・立方体・折鶴などを描きます。その後は、絵具の色彩の基礎を学び、油彩画・水彩画と学んでいきます。初めてのクラスなので油彩と水彩を交互に学び、絵を描く基礎を蓄積していきます。描くテーマも好きな画家さんの絵を模写し、色彩と構図を学びます。描く技法を学びながら、風景・静物・人物画とチャレンジしていきます。

知らず知らずのうちに絵を描くうえでの大切なものを学んでいき、1年後には「私にも描けました！」に。ぜひクラスメイトと一緒に描いて楽しみませんか。





自然現象と防災・減災を学ぶ科

CD：小島 容子

2024年元日の夕方、突然襲った能登半島地震。家族団らんが一瞬にして奪われました。

今後、南海トラフ巨大地震がやってくると言われており、私達は大災害に対しどう備えれば良いのでしょうか？ 大阪公立大学の先生方とコーダイと一緒に計画されたこの科では、災害の起こり方→災害からの復興→避難生活時の健康…と、一年を通して段階的に学ぶことが出来ます。

専門用語が沢山出てきますが、どの先生方も大変わかりやすく説明して下さい、実際の映像を見ながらの講義もあります。「地盤沈下対策防災まち歩き」では、大阪の水門を見ながら丁寧に説明をして頂きました。街にある石碑は、災害を後世に語り継いで欲しいという願いで建碑されたものであると学び、多くの方々に啓蒙していかねばと思いました。

そして、私達にできる災害に関するボランティア活動とは何かという事が今後の課題で、受講生の方々と一緒に考えていきたいと思っています。



大阪市指定有形文化財「大地震両川口津浪記石碑」前での説明



美の世界と美術散歩科

CD：山口満洲男

一般的には、美術とは高尚なものと思われ敬遠されがちなイメージがあります。そんな方々にはぜひ「覗き見」して頂きたいクラスです。

「美の世界と美術散歩科」は、日本画・西洋画・浮世絵・仏像・茶器・染織など、専門の講師より聴講し絵画の楽しみ方、作者の想い、描かれた時代背景などを解説して頂きます。そして、その内容に沿って「美術館」へ鑑賞に出かけます。気軽に学んで鑑賞し、語り合うことが、美術散歩科の面白いところとも言えます。美術館によっては講師の先生や学芸員の方から入場時に「見どころ」の説明をして頂くこともあり、絵画との親しみを感じる「ひととき」となります。

絵画が「これほどまでに身近で、より深く味わえ、絵画の見方がよく分かりました」との声も多く頂いています。作品への関心も高まり、自分の感情を刺激してくれることを、ぜひ一度体験して頂ければと思います。



身の回りに関する法律を易しく学ぶ科

講師 弁護士 大川 哲次



とかく法律というものは、皆さんが生活しているこの法治国家たる日本において、「誰もが漠然と存在を知っているが、詳しい内容や仕組みはよく分からない」ものとなっているようです。知ると知らないでは大違いなのが法律です。私は、この講座で受講生の皆さんの日々の生活において身近な法律を知ってもらうことで、世の中がどのようなルールで動いているかを理解してもらえればと思っています。

また私は弁護士業の傍ら、趣味の登山や旅行、そしてボランティア活動を私の人生のもう一つの柱としています。50年前初めて登った立山（3015m）の頂上から眺めた日本アルプスや富士山の景色に感動して始めた日本百名山全山登頂、秘境を中心に海外103ヶ国への旅、そして司法修習時代の恩師に触発されて始めた受刑者や非行少年と向き合う篤志面接委員活動、離島や東北被災地などで行うボランティア法律相談会など、私の人生は法律だけでなくこのような種々の活動と共に歩んで来ました。堅苦しい法律だけでなく、自分自身の人生も大いに楽しんで欲しいということもこの講義を通じて皆さんにお伝えできればと思っています。



日本二百名山奥大日岳頂上にて

素敵な歳の重ね方を学ぶ科

講師 神戸芸術工科大学名誉教授 見寺 貞子



私のライフワークは「ユニバーサルファッション」です。年齢や性別・国籍・障害の有無に関わらず、だれもが生涯、おしゃれで快適な衣生活を送れることを目指しています。



福祉国家のデンマークでは、「継続性一住み慣れた家に住み続ける」「自己決定一自身の考え方をいかに尊重できるか」「自己資源の開発一現職時代の技術や知識を社会で活用する」を基本方針とし、シニアたちがそれぞれの役割を担って毎日を楽しく暮らしています。ファッションが好きな人はフェルトや毛糸で帽子や小物を作り、農業が好きな人は菜園を作り、料理が好きな人はレシピやジャム、ケーキを作り、販売します。お友達の家や庭の修理をする元大工さんも大忙し。私もファッションを通じて、いつまでも素敵なシニアでありたいと思います。おしゃれは、心と身体のビタミン剤になる！皆さまにファッションの楽しさや効果をお伝えできればと思います。

手作りを楽しむシニア（デンマーク）



歴史を彩る人物を学ぶ科

講 師 近畿大学文芸学部文化・歴史学科 准教授 新谷 和之

小学生の頃に偉人の伝記や人物図鑑に触れ、歴史が好きになりました。特にお城が好きで、父と二人で城めぐりの旅行をよくしました。今もよく旅行しますが、城跡は必ず行程に入れるようにしています。郷土料理や地酒も旅の楽しみの一つです。

高校までを和歌山県で過ごし、大阪の大学で日本中世史を学びました。卒業論文以来、近江の六角氏について研究しています。小説やドラマではほとんど出てこない大名ですが、観音寺城という巨大な山城を築いたことで有名です。室町幕府との関わりが深く、近畿地方を代表する戦国大名でした。その魅力を知っていただきたいと思い研究を続けています。

前職（和歌山市の学芸員）の頃からコーダイの講師をつとめており、城郭や合戦、中世史の講座を担当してきました。当時の史料を読むと、剛毅な武将が繊細な気配りをしていたりと、偉人の意外な側面がしばしばみえてきます。そんな人物の魅力を少しでもお伝えできれば幸いです。



大阪の史跡探訪科

講 師 元大阪城天守閣 館長 松尾 信裕

大阪市内の発掘調査を行ってきた大阪市文化財協会、大阪城や秀吉の歴史を展示する大阪城天守閣、さらには大阪市内の歴史を通史で展示する大阪歴史博物館に勤務してきましたので、大阪の通史だけでなく、近世大坂や城郭などに大きな関心を持ってきました。

私に与えられた講座も大阪の歴史の紹介と史跡巡りをする講座でした。なので、大阪市内での発掘調査で分った歴史の一コマや裏話、視点を変えたらこんな歴史観になります、と言った話などをして参加者に大阪の歴史を理解して頂いてきたと思っております。

これからも一般の歴史書には書かれていない話や少し視点を変えたところから歴史を見て、大阪にある様々な史跡を案内していこうと思っております。ただ、先ずは通史を理解することから始まりますので、教室での講座を理解して頂いた上で、史跡へと案内することになります。史跡巡りは2時間ほどですが、表面だけでなくその内側に潜む歴史を見て頂こうと考えています。

カメラ芸術科



「ハミング」 長縄 一夫

横一列に咲くネギボウズの花が音符に見えたため、適正露出から+3段露出オーバーに設定を変更して歩行者の軽快感・リズム感を強調し、多幸感も表現できたらと思いました。



「ひとときの夢」 徳本 幸嗣

望遠レンズで緑の葉を前ボケに入れて、花壇のバラを撮影しました。ファインダーを覗くと、日常とは違ったバラの世界が広がっているように見えました。



「木洩れ日」 早川 知子

平松先生のアドバイスを受けながら撮った奇跡の1枚です。木洩れ日のやわらかな光が一枚のアオモミジを照らし、自然の美しさが際立つ瞬間を写真に収めることが出来ました。

「へのへのもへじ」 福崎 賢太郎

近頃カメラを持つと景色や物をしっかりと見る癖が。京都府立植物園の池のほとりを歩いていると池の中から人の顔らしきものが不意に現れた！

デッサンから学ぶ油彩画科



「午後の倉敷散歩」 吉田 幸子

美観地区の街並みの美しさとそこで過ごす非日常の世界を描きました。



「茶臼山の河底池と唐橋」 成田 国彦

昨年、クラスの野外スケッチでテーマの「自然豊かな公園内を描く」を静寂な池に写り込む唐橋を描きました。

「ハロウィン」 小林 啓子

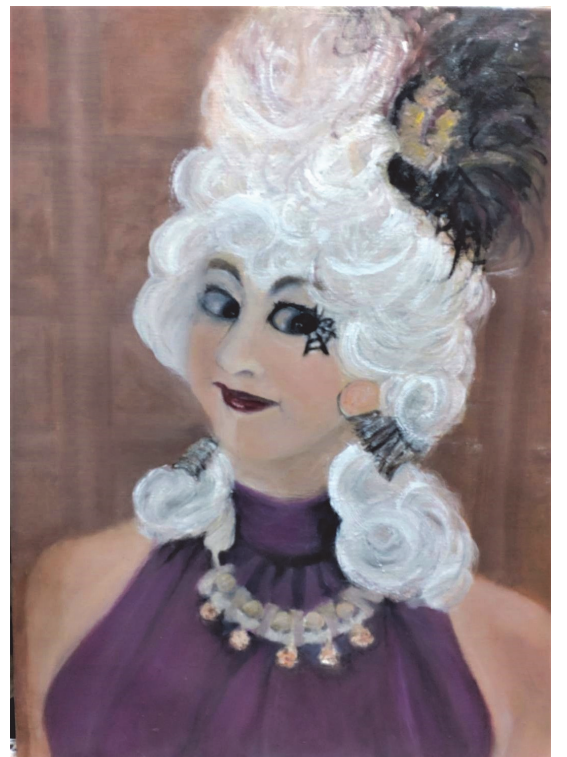
フィットネスクラブのハロウィンイベントで仮装が素敵だった人の楽しさが伝わるように描いてみました。

油彩画応用科



「一滴の水と青龍」 近藤 嘉夫

絵画は自由に自己表現ができます。目に見えない形而上的な世界に憧れ、アプローチしています。上手い下手は関係なしに、ひと筆ひと筆が楽しいかどうかを追及しています。





魅力的な鉄道駅の出現 ① JR大阪西口・うめきた地下口

西脇 罔博（コーダイ・ブレン）

昨年3月にうめきた地下口と合わせてJR大阪西口がオープンしました。大阪駅の在来線の西端からエスカレーターで降りた地上1階部分に位置し、シックで落ち着いた雰囲気になっています。下の写真は修学院離宮書院の襖絵に見られる市松模様を基調とした床の意匠です。カマボコ状の天井を見上げると、川面に円形状に広がっていく水紋がデザインされています。また、ホームを支えているどっしりとした9本の柱の4面は大川に係る橋の欄干をモチーフに幾何学的な模様でデザインされ、古典的な装いになっています。西口からホームに上がっていく時、見上げると雲が浮かぶような照明が施されています。

西口のコンコースから、エスカレーターで地下2階まで下り、少し進み地下1階に上がると一気に開けた空間が目飛び込んできます。ここが、同時オープンしたうめきた地下口になります。雰囲気はまさにサイバー空間。天井照明は大型の観葉植物の葉をモチーフにし、空に浮かんでいる様を思わせます。コンコースの奥には大きなインタラクティブウォールに水族館をイメージした映像が流れ、泡が立ち上り、まるで海中にしているような気分にさせてくれます。他にもデジタルサイネージ（電子広告・情報媒体システム）や未来の駅を目指したAIのサービスがあります。そして最新の取り組みは、改札口に大阪で初めて取り入れられた‘顔認証改札機’です。いわば‘顔パス’で利用できる新兵器です。

うめきた地下口は、まさに鉄道を利用してうめきたを訪れる人々の玄関口になりそうです。大阪の新名所グラングリーン大阪にぜひこのウェルカム・ゲートを通して訪れてみてはいかがでしょうか。



西口コンコースの
市松模様の床



西口エスカレーター
乗場上部の雲形の照明



通路内の古典的な
柱の意匠



うめきた地下口コン
コース上部の照明

おすすめの映画

『お終活＊再春！』 人生ラブソディ 2024 (118分)

人生百年時代を迎えたシニア世代に笑顔と勇気を与えた前作、『お終活・熟春』から3年。青春時代の夢にもう一度、挑戦しよう！再び巡ってきた青春とは、再春なのだ！ 名優、高畑淳子&橋爪功がそんな熟年夫婦をリアルに再現して、身につまされる。そうそう、その通り、と肯き、笑いながら、ホロリとさせられる。娘役の剛力彩芽はじめ、葬儀社担当役の松下由樹や納骨堂職員の橋本マナミ、行きつけのバーには藤原紀香ママ、夢の為に家族を捨てた長塚京三（父）、など登場人物も多彩だ。

ママさんコーラスで歌っている高畑が、古い縁に手繰り寄せられて、胸の奥に眠っていた見果てぬ夢を覚醒させる！一方、橋爪（夫）は、仏頂面で憎まれ口ばかりの爺さん。その彼に、認知症の疑いが出始める。ところが、デイサービスで仲間と会ううち、思いがけないことが！ 仲間の一人はあの大村崑ちゃん！91歳、役柄そのまま、若々しく楽しい喋りを聞かせるのだ。

業者の宣伝映画という感じは百も承知だが、いざという時、実際役に立ちそうな情報を丁寧に織り込んで、上手くドラマにしている。
(中世史を楽しく学ぶ科 徳野美代子)

読者の皆さまへ ～お便りをお待ちしています～



いつもコーダイの季刊誌「れいんぼー」をご愛読いただき、ありがとうございます。
今回お届けした「れいんぼー7月号」はいかがでしたでしょうか。毎回、皆さまにとって有益で楽しめる内容をお届けできるように試行錯誤しながら制作しておりますが、今後のコーダイの活動を盛り上げ、より楽しく充実した内容にしていくためには、皆さまからのご意見やご感想が何よりも大切です。そこで、ぜひ皆さまからのお便りをお寄せいただきたくお願いする次第です。

「コーダイのここが好き」「こんなところが楽しい」「私にとってコーダイはこんな存在」など、皆さまの元気で前向きな声をお聞かせください。皆さんの声を、今後の活動の指針として参考にさせていただきます。

また、以下のようなテーマで自由にお書きいただいても結構です。

- 季刊誌の記事についてのご意見やご感想
- 今後取り上げてほしいテーマや特集のご提案
- コーダイの活動に関するエピソードや体験談
- その他、日常生活での知恵やアイデアの共有

いただいたお便りの一部は、次号以降の季刊誌に掲載させていただく場合がございますので、ご了承ください。（ニックネーム、イニシャルでも可）

皆さまからの温かいお声を楽しみにお待ちしております。

ご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

お便りの送り先

◆ 郵 送 〒540-0006 大阪府中央区法円坂1-1-35
認定NPO法人大阪府高齢者大学校 「れいんぼー」編集室宛て

◆ メール kouho@osaka-koudai.com

編集後記

夏の訪れとともに、コーダイも長い夏休みに入ります。皆さまいかがお過ごしでしょうか。
今号は、「キラキラ人」第1回目にご登場いただいた徳野美代子さんの『南部アフリカ周遊の旅』をはじめ、HPの「受講生・講師の声」の紹介など、興味深い内容でお届けしております。読者の皆さまにとって、有意義な情報や新しい発見があれば幸いです。

なお、次号からは新しい試みとして、皆さまからの投稿コーナーを設け、いただいたご意見やご感想をもとに、さらに充実した内容を提供していければと思っております。これからも、生涯学習を支援するための場として、皆さまの声を大切にしながら、共に創り上げる誌面を目指してまいります。
暑さが厳しい季節となりますので、どうぞお身体を大切に、健康で楽しい夏をお過ごしください。

ITの力でお客様のお困りごとを 解決します。

オフィスのあらゆる「困った」をご相談ください。



HBM 株式会社
阪南ビジネスマシン

デジタル複合機・デジタル印刷機・PCシステム構築
各種ソフトウェア・ビジネスホン工事・メンテナンス
印刷・デザイン・ホームページ作成

本社／堺市中区深井北町3275番地(泉北1号線沿い)

TEL072(277)0855(代)

<http://www.hbm-web.co.jp>

阪南ビジネスマシン

検索

お問合せはお近くの阪南ビジネスマシンへ

富田林支社／TEL.0721-25-2663
大阪府富田林市喜志町5丁目8-14

泉佐野支店／TEL.072-469-5252
大阪府泉佐野市日根野3966-6

大阪支店／TEL.06-6767-3553
大阪府中央区上町1丁目1-24

